

# ～労務管理の最新動向とトラブル対応を学ぶ～ 人事・労務管理講座

## 研修のねらい

コロナウイルス感染症拡大の影響により、中小企業を取り巻く労務環境が大きく変化しています。職場の労務トラブルに適切に対応していくためには、関連法の改正も踏まえた今後の動向や多様化するトラブル対応への知識を備えることが重要です。

本研修では、労務管理者が押さえておくべき労務管理の基本知識、法律改正やコロナ禍における労務管理のポイント、トラブル事例への対応策を演習を交えて学び、自社の労務管理の点検に取り組みます。

## 研修のポイント

- 労働関連法の成り立ちから最新動向までを体系的に学びます。
- 働き方改革や労働関連法の改正、新型コロナウイルス対策の最新情報を学びます。
- 身近な労務トラブル事例から備えておくべき対策と発生時の対応を学びます。

## 研修期間

2021年  
**11/16<sup>火</sup>～11/18<sup>木</sup>**  
(3日間、21時間)

## 対象者

### 管理者・新任管理者層

- ・人事労務担当の方
- ・労務管理の基礎知識を体系的に学びたい方
- ・部下をもつ管理者の方
- ・自社の労務管理を見直したい方

定員 **25名**

受講料 **32,000円(税込)**

## 会場

### 御堂筋キャンパス

大阪市中央区安土町2-3-13  
大阪国際ビルディング27階  
中小機構近畿 セミナールーム

月日	時間	科目	内容
11/16 火	9:20～ 9:30	事務連絡	
	9:30～12:30	人事・労務管理の 基本と実務	労務管理の基本と変遷について理解した上で、管理者が押さえておくべき労務管理の基礎知識を学びます。
	13:30～15:30		・人事・労務管理者の役割 ・労務管理の重要性 ・雇用(労働)契約と就業規則 ・採用から退職までの一連業務
11/17 水	15:30～17:30	管理者として押さえるべき 最新の法律改正等	働き方改革の概要や労働関連法規の法律改正などの最近の動向を学びます。
	9:30～12:30	適切な人材管理の 在り方	働き方改革(勤務場所のフレキシブル化、ダイバーシティ、HRテクノロジー) ・労働基準法改正 ・その他労働関連法規の改正
11/18 木	9:30～12:30	労務トラブル発生の 事例と対応(演習)	感染症対応も含めた、適切な人材管理の在り方について学びます。
	13:30～17:30		・コロナ禍における労務管理 ・アフターコロナを見据えた労務管理(在宅勤務、採用、人事評価) ・人材管理の在り方 (OJTとOff-JT、キャリアパス設計、就業環境整備)
	9:30～12:30	自社の労務管理の 見直し(演習)	労務管理上のトラブルの実例から企業の経営リスクを考えた際に、どのような対応が必要か演習を通じて学びます。
	13:30～15:30		・身近な労務紛争事例 (多様な雇用形態・働き方/ハラスメント/長時間労働/労働災害/メンタルヘルス/退職勧奨・解雇) ・予防的観点から考える ・トラブルが発生した際の対応
15:30～17:30	これまでに学んだ内容を踏まえて、自社の労務管理の確認と課題抽出、課題解決に向けての取り組みを検討します。		
17:30～17:40	修了証書交付	・自社の労務管理の総点検 ・自社の労務管理の課題抽出と改善に向けた取り組み	

※事務連絡等を含んだ時間：21時間20分

## 講師紹介(敬称略)



AT WILL&KOJIMA SR 代表  
小島 慎一(こじましんいち)

昭和38年生まれ、東京都中央区出身。

大手旅行会社入社。国内、海外団体旅行の法人営業、企画を担当する。平成14年経営コンサルタントとして独立。

独立後、ビジネスプランの策定支援、マーケティング戦略の構築、労務、人事戦略の構築など中小企業において実務レベルの支援を行っている。各種講演、執筆活動実績多数。

中小企業診断士、特定社会保険労務士。



中小企業大学校関西校 研修担当 行

■貴社の概要について(必ずご記入ください)

ふりがな 企業・団体名	
ふりがな 代表者名(役職)	
〒 住所	
代表	TEL ( ) - FAX ( ) -
連絡担当	部課名 TEL ( ) - FAX ( ) - E-mail: 〃
	ふりがな 氏名
	TEL ( ) -
	FAX ( ) -

(1)業種(該当する番号に○をおつけください)

D 建設業(06 総合工事 07 識別工事 08 設備工事)  
E 製造業  
09 食料品 10 飲料・飼料 11 繊維工業 12 木材・木製品  
13 家具・建具 14 パルプ・紙 15 出版・印刷 16 化学  
17 石油製品・石炭製品 18 プラスチック製品 19 ゴム製品 20 革製品  
21 窯業・土石製品 22 鉄鋼 23 非鉄金属 24 金属製品  
25 汎用機械器具 29 電機機械器具 31 輸送機械器具 32 その他

G 情報通信業  
H 運輸業  
I 卸売業 I 小売業  
a 繊維品 b 化学製品 c 機械器具 d 建築材料等 e 衣服 f 食料  
g 医薬品 h 家具 i 什器等 j その他( )  
N サービス業 U その他( )

(2)資本金 万円 (3)従業員数 人 (4)創業年月 年 月

(5)主要取扱品目:

■受講者について

【申込コースおよび受講希望者情報】研修テーマ: (2141) 人事・労務管理講座

コース No.	(ふりがな) 受講者名	部署 役職 (役職を記載の上、該当区分に○)	年齢	性別	宿泊施設はありません
No.41		部署 役職	歳	男・女	
	緊急連絡先(携帯)	1. 代表者 2. 役員 3. 管理者 4. 管理者候補等			
No.41		部署 役職	歳	男・女	
No.41		部署 役職	歳	男・女	

<反社会的勢力でないことの確約について> 当社(当機関)は、暴力団等の反社会的な勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。また、反社会的勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には研修の受講を中止されても異議申し立てを行いません。

今回の研修を知ったきっかけについて、該当するものに○をご記入ください。

1. 研修ガイド 2. チラシ 3. ホームページ 4. ウェブ広告・SNS 5. メルマガ 6. 他社の紹介・口コミ 7. 自治体・商工団体 8. 金融機関  
9. 新聞・雑誌・ラジオ・街頭広告 10. 大学校・中小機構職員の訪問・電話 11. セミナー・イベント 12. その他( )



●お申込み方法

- こちらの申込書をFAXでお申込みいただくか、関西校HPのオンラインでお申込みください。
- 受講申込後、開校日の約1か月前から「受講料振込依頼書」を郵送いたしますので、所定の期日までに受講料をお振込みください。
- 応募多数の場合はキャンセル待ちをいただくか、もしくは受講をお断りすることがございますので、お早目のお申込みをおすすめします。

●多くの研修には、自社の課題を分析する科目(演習)があり、受講者はその課題を持参いただくことが受講要件となりますが、ご対応いただけない場合などには、受講をご遠慮いただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

- 受講申込みにおける個人情報の保護について  
中小企業大学校関西校では「個人情報保護法」に基づき、個人情報の適切な管理に努めてまいります。皆様から頂戴しました受講申込書に記載されている内容をもとに、今後お客様に有益と思われる研修など当機構内で実施する事業のご案内を郵便、電子メール、FAX等でお送りさせていただくことがあります。

- また、研修実施にあたり、講師に個人情報を通知する場合がありますが、より効果的な研修にすることを目的に行うものです。「個人情報」につきましてご質問がありましたら関西校までお寄せいただくようお願いいたします。
- 研修会場には、受講者用の駐車・駐輪施設がありませんので、ご来場にあたっては公共交通機関のご利用をお願いいたします。また、宿泊施設は併設していませんので、宿泊が必要な方は、各自でご手配をお願いいたします。

会場アクセス

中小機構 近畿本部  
〒541-0052 大阪市中央区安土町2-3-13  
大阪国際ビルディング27階

■Osaka Metro (大阪メトロ)

堺筋線・中央線「堺筋本町」駅から徒歩2分(17番出口)  
御堂筋線・中央線「本町」駅から徒歩5分(3番・7番出口)

大学校使用欄

--	--	--	--

## 中小企業大学校 関西校

〒679-2282 兵庫県神崎郡福崎町高岡1929

TEL: 0790-22-5931 FAX: 0790-22-5942

URL: https://www.smrj.go.jp/institute/kansai/ E-mail: kenshu-kansai@smrj.go.jp